

# 2025年度AI・データサイエンス 応用基礎プログラム 自己点検・評価報告書

2026年2月20日

「AI・データサイエンスプログラム」自己点検・評価小委員会

## 3. AI・データサイエンスプログラム Program for AI and Data Science

### 3-1. 履修の目的

AIが引き起こす未来を予測し、数理・データサイエンス・AIの知識を様々な専門分野へ応用・活用し（AI×専門分野）、現実の課題解決、価値創造を担うスキルを身につけることは次代を生き抜くには必須です。

そのため、本学では第1段階として2023年度に「AI・データサイエンス（基礎）」プログラムを設置し、第2段階として2024年度に「AI・データサイエンス（応用基礎）」プログラムを設置しました。

### 3-2. プログラムの特徴

#### 1. AI・データサイエンス（基礎）

##### AI and Data Science (Literacy)

・1年次生前期に Society 5.0時代に必要な AI・データサイエンスの基礎的な知識と技術を学び、それらを活用する能力を獲得します。

※「学部 カリキュラム 1. 現代教養学部 共通事項 A. 全学必修分野」(p. 36) を参照してください。

#### 2. AI・データサイエンス（応用基礎）

##### AI and Data Science (Advanced Literacy)

・AI・データサイエンス（基礎）の学びを補完的・発展的に深め、データから意味を抽出し、現場にフィードバックする能力、AIを活用して課題解決につなげる基礎能力を修得します。それらにより、数理・データサイエンス・AIに関する知識や技術を体系的に理解するとともに、目的に応じて適切にデータを収集・抽出・分析し、それらを活用して課題を解決できる実践的な能力を身につけます。

・本プログラムを修了した場合、修了証としてデジタル証明（オープンバッジ）が授与されます。

#### <プログラムの構成>

各科目の授業の方法と内容、対象年次については、各科目のシラバスを参照してください。

科目コード	科目名	単位数	授業形態	開講時期	備考
BA01	AI・データサイエンス基礎	2	オンデマンド	前期、後期	全学必修科目
GL21	情報処理入門Ⅰ	2	対面	前期	国際交流学科グローバル社会コース学生はAクラス、それ以外はBクラスを選択する。
GL22	情報処理入門Ⅱ	2	対面	後期	同上
-	その他（選択科目）	2単位以上	-	-	※以下の科目一覧より選択

#### <AI・データサイエンス（応用基礎）プログラム選択科目一覧>

開講所属	科目コード	科目名	単位	基礎課程	聖心リベラル・アーツ区分	備考
英文	MP14	英語基礎研究 7-2	2	○	Ⅱ	
英文	MD61	4年英米文学演習 3-1	2	-	-	
英文	MD62	4年英米文学演習 3-2	2	-	-	
英文	MD51	4年英語学演習 1-1	2	-	-	
英文	MD52	4年英語学演習 1-2	2	-	-	
英文	MD53	4年英語学演習 2-1	2	-	-	
英文	MD54	4年英語学演習 2-2	2	-	-	
英文	MD55	4年英語学演習 3-1	2	-	-	

※本プログラムは、副専攻及び他のプログラムと同時履修が可能です。ただ、負担が大きくなりすぎないように熟考のうえ履修してください。

### 3-3. プログラムの手続き

#### 1. AI・データサイエンス（基礎）

※「学部 カリキュラム 1. 現代教養学部 共通事項 A. 全学必修分野」(pp. 36~38) を参照してください。

#### 2. AI・データサイエンス（応用基礎）

##### (1) 登録手続き

本プログラムの履修を希望する場合は、情報処理入門の抽選に参加してください。なお、本プログラムの履修開始学年は2年次以降です。4年次からでも、修了要件を満たせるように履修計画を立てられる場合は、履修することができます。

##### (2) 履修中止手続き

本プログラムの履修を取りやめる場合、届出は不要です。

### 3-4. プログラムの修了

#### 1. AI・データサイエンス（基礎）

※「学部 カリキュラム 1. 現代教養学部 共通事項 A. 全学必修分野」pp. 36~38) を参照してください。

#### 2. AI・データサイエンス（応用基礎）

① AI・データサイエンス基礎 2単位（必修）

② 情報処理入門Ⅰ、Ⅱ各2単位、計4単位（①、②とも必修）

③ その他選択科目から合計2単位以上

以上計8単位以上の修得を修了要件とする。

開講所属	科目コード	科目名	単位	基礎課程	聖心リベラル・アーツ区分	備考
英文	MD56	4年英語学演習3-2	2	-	-	
英文	MD75	4年メディア・コミュニケーション演習2-1	2	-	-	
英文	MD76	4年メディア・コミュニケーション演習2-2	2	-	-	
英文	MD77	4年メディア・コミュニケーション演習3-1	2	-	-	
英文	MD78	4年メディア・コミュニケーション演習3-2	2	-	-	
日文	CD58	日本語学研究1	2	-	I	
日文	CE33	研究法実習5(1)	1	-	-	
日文	CE34	研究法実習5(2)	1	-	-	
日文	CE35	研究法実習6(1)	1	-	-	
日文	CE36	研究法実習6(2)	1	-	-	
日文	CE37	研究法実習7(1)	1	-	-	
日文	CE38	研究法実習7(2)	1	-	-	
史学	DJ26	博物館情報・メディア論	2	-	-	
人関	EH30	社会統計学	2	-	-	
人関	EH31	データ分析の基礎	2	-	-	
人関	EH32	多変量解析法	2	-	-	
人関	EB02	社会心理学特講2	2	-	-	
人関	EH24	社会調査の技法	2	-	-	
人関	EH04	社会調査実習1(1)	2	-	-	
人関	EH05	社会調査実習1(2)	2	-	-	
人関	EH10	社会心理学論文演習(1)	2	-	-	
人関	EH12	社会心理学論文演習(2)	2	-	-	
人関	EH06	社会調査実習2(1)	2	-	-	
人関	EH07	社会調査実習2(2)	2	-	-	
人関	EB93	情報活用の社会的実践	2	-	-	
人関	ER33	社会心理学演習I-1(1)	2	-	-	
人関	ER34	社会心理学演習I-1(2)	2	-	-	
人関	ER35	社会心理学演習I-2(1)	2	-	-	
人関	ER36	社会心理学演習I-2(2)	2	-	-	
人関	ER37	社会心理学演習I-3(1)	2	-	-	
人関	ER38	社会心理学演習I-3(2)	2	-	-	
人関	ER39	社会心理学演習II-1(1)	2	-	-	
人関	ER40	社会心理学演習II-1(2)	2	-	-	
人関	ER41	社会心理学演習II-2(1)	2	-	-	
人関	ER42	社会心理学演習II-2(2)	2	-	-	
人関	ER43	社会心理学演習II-3(1)	2	-	-	2025年度から開講
人関	ER44	社会心理学演習II-3(2)	2	-	-	2025年度から開講
国際	GD32	ICT社会論	2	-	III	
哲学	HA14	哲学基礎演習	2	-	-	
教育	JE13	メディア教材開発	2	-	-	隔年開講(奇数年度開講)
心理	LK33	心理学統計法	2	-	-	
心理	LK11	基礎情報処理技法	2	-	-	
心理	LC16	心理学データ解析実習1	2	-	-	
心理	LC17	心理学データ解析実習2	2	-	-	
心理	LN15	発達・認知心理学特講5	2	-	V	
総現	AS86	グローバル共生総合演習	2	-	VII	
総現	AS69	グローバル共生基礎I	2	○	VII	
総現	AS70	グローバル共生基礎II	2	○	VII	
総現	AU06	地域コミュニティにおける課題解決プロジェクト	2	○	VII	
総現	AU11	地球規模課題を探究する	2	○	VII	
総現	AS84	地域づくり演習1	2	○	VII	
総現	AS85	地域づくり演習2	2	○	VII	

情報処理入門 履修実績

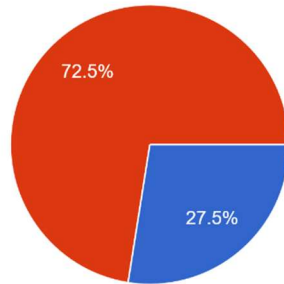
年度	期	科目名	履修者数(名)	修得者数(名)	修得率(%)
2024	前期	情報処理入門1/Ⅰ	計 49	49	100
	(内訳)	1/Ⅰ A (木曜日3限)	24		
		1/Ⅰ B (木曜日2限)	25		
2024	後期	情報処理入門2/Ⅱ	計 29	29	100
	(内訳)	2/Ⅱ A (木曜日3限)	13		
		2/Ⅱ B (木曜日2限)	16		
2025	前期	情報処理入門1/Ⅰ	計 52	52	100
	(内訳)	1/Ⅰ A (木曜日3限)	25		
		1/Ⅰ B (木曜日2限)	27		
2025	後期	情報処理入門2/Ⅱ	計 37	35	94.6
	(内訳)	2/Ⅱ A (木曜日3限)	16		
		2/Ⅱ B (木曜日2限)	21		

## 2025 年度前期「情報処理入門 1/I」事前アンケート結果

(履修者数：52、回答者数：40)

データサイエンスという学問領域に関してあなたの考えに近いものを選んでください。

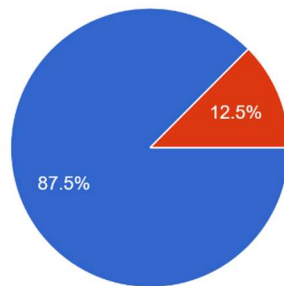
40 件の回答



- 興味・関心があり、学習している
- 興味・関心はあるが、何もしていない
- 聞いたことはあるが、自分には関係ない
- 聞いたことがない

本講義で得られるデータサイエンスの知識が、あなた...うかについて、あなたの考えを選んでください。

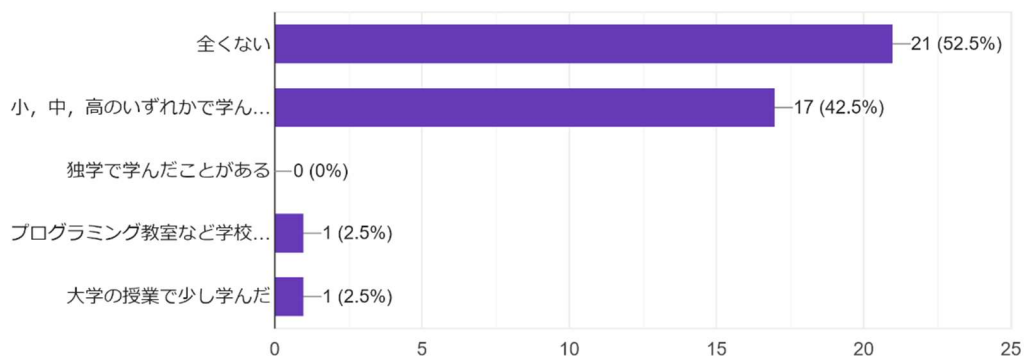
40 件の回答



- 大いに活かせると思う
- 少し活かせると思う
- どちらでもない
- あまり活かせないと思う
- まったく活かせないと思う

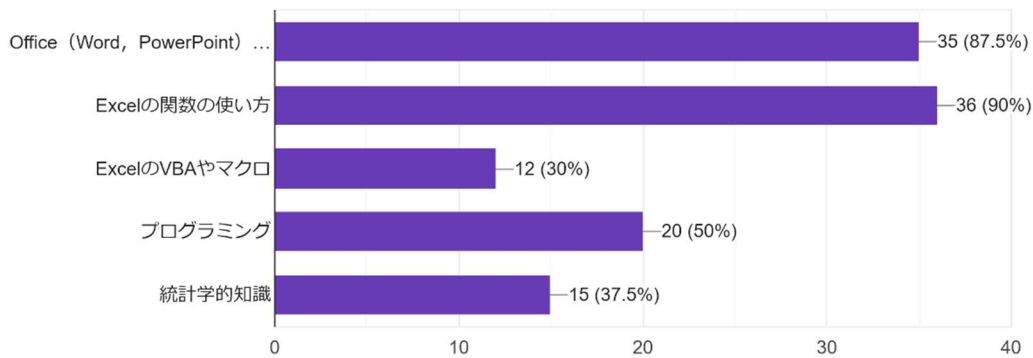
今までプログラミングを学んだ経験はありますか？（複数回答可）

40 件の回答



在学中に身に付けたいITスキルはなんですか？（複数回答可）

40件の回答



本講義に期待している点について、ご記入ください。（自由記述）

Excelの使い方をしっかり学び、今後に活かしたいです。
社会人としてできて当たり前とされているExcelの使い方や、知っておくと便利なことをこの授業を通してしっかりと学び、身につけたいです。
社会人になった際に今回学ぶスキルが役に立つことに期待している。
データサイエンスについての基礎知識を身に着ける
社会人として働き始めた時に、この講義で生かしたスキルを最大限に発揮して、効率的に作業ができるようになること
この授業で身についたスキルを他授業の課題をより効率的に取り組むことに繋がられるという期待
wordやExcelの使い方を身に付けたいです。
実践的な実習を通して、Word,Excel,PowerPointの操作を身につけたいです。また、これからの社会で必須となるであろう統計学的知識を学び、自分で考えてデータを活用できるようにしていきたいです。
卒論で統計を使うので、もう一度しっかり基礎を学び直したいです。また就職先にIT企業を考えているので、
現在の課外活動においてエクセルを利用する機会が多いため、講義と実践を通じて使い方をマスターしたいです。そして、機能の理解を深めることでエクセル等のツールをより効果的に活用し、仕事を効率的に進められるようになりたいです。また、3年生となり本格的に就職活動が始まるなか、「できない・知らない」という理由でデータ分析などを担う業界などを避けて考えています。しかし、ツールに備えられている便利な機能を「知りたい」という意欲は十二分にあります。そのため、本講義での学びを課外活動や学業で早速実践として活かしていきます。そして、その積み重ねで自分自身の将来に対する視野を広げられるということも併せて期待します。
学校の課題だけでなく、将来使えそうなことを身につけたいです。
国際経済学ゼミに所属しているため、エクセルでのデータ分析や表作成などのスキルを得て、卒業論文に活かしたい。3年次に経済学のグループ論文執筆の際に、エクセルを使用して表作成やデータ整理をしたが、全く分からずかなりの時間がかかったが、本授業で習得したい。
少しだけプログラミングやofficeについて高校まで学んだことはあるものの、詳しくみっちり行ったことはないため、上記に挙げた事項を学び、活用できる状態になれることを期待しています。

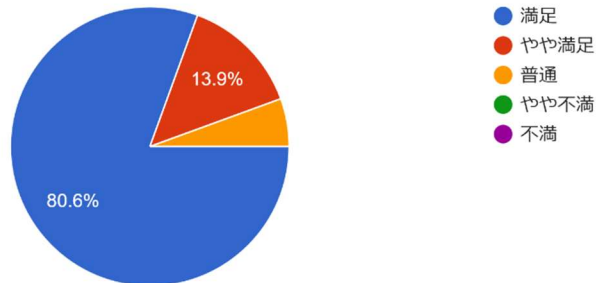
<p>就活活動をしている中で、プログラミングのスキルがあるとエントリーシートに記入することができるため、専門的な知識を大学で学べるととても良いと思う。</p>
<p>今後の学生生活や社会人になった時の作業に活かしたい。</p>
<p>就職の際に役立つスキルを身につけたい</p>
<p>エクセルを使えるようになったり、パソコンを使いこなせるようになる一歩になればいいと思います。統計を使って分析をできるようになりたい。</p>
<p>パソコンを一通り扱えるようになりたく、プログラミングにも興味があります。初めからプログラミングを学んでしまうと基礎の部分で詰まってしまうので、この授業で初歩・基本的なパソコンの扱い方を学び、扱えるようになることを期待します。また、統計学にも最近興味があり、パソコンでの統計の取り方を学べると嬉しいです。</p>
<p>エクセルの使い方や統計学の知識を学びたい</p>
<p>データなどを扱う際にこの講義で学んだことを実際に活用できるようにしたい。</p>
<p>大学卒業後、就職した際に今夏の講義を通して得た知識を活かせるようになりたい。</p>
<p>効率的なExcelの活用方法を学ぶことで、データ取得をわかりやすくかつ正確にデータを分析することができることを期待している。</p>
<p>現時点でPCの知識と技術がまったくないため、基礎的な知識を身につけて後期の情報処理入門IIにつなげたい。</p>
<p>実用的なoffice機能の使い方。</p>
<p>今後社会人になっても通用するスキルを得られることを期待しています</p>
<p>少し難しいと2回目の講義で感じてしまいましたがしっかり学び、実践していこうと思います。1年間、よろしくお願いたします。</p>
<p>基本的なIT能力を身につけたい</p>
<p>Officeの基本的な操作だけでなく、社会人になるにあたって必要なパソコン操作、エクセルを使った操作などを学んでいきたいです。</p>
<p>マイクロソフトオフィススペシャリストやITパスポートの取得を検討していて、その学習に役立つ内容を学びたいと思っています。</p>
<p>パソコンの使いに慣れていないので、不安なく使えるようになりたい。</p>
<p>社会に出た時の基礎知識を身につけたい。</p>
<p>今回の講義は高校生の頃に習ったことがあるのですが、それを復習して、スキルとして身に付けたいです。</p>
<p>社会に出て必要な知識を大学時に学べるところが魅力だったため、精一杯励みたいと思う。</p>
<p>念願の授業なので、自主的に学んでITスキルを身につけたいと思います。</p>
<p>私はITに興味があるので、現代社会で必要とされる基本的なITスキルだけでなく、より数学的な技術を学びたい。本学ではこのような分野を学ぶ機会が少ないと思うので、本講義でこれを期待する。</p>
<p>パソコンに慣れて社会に出たときにつまずかないようになりたいです。受け身の授業ではなくて、しっかりと身につく授業にしたいです。</p>
<p>officeの操作はある程度理解していますが、まだ知らない操作や活用しきれていない部分もあるので、上手に活用できるようになりたいです。統計などには苦手意識を抱いているので、基礎を身につけ、最低限の使い方を学び、データ分析に活用できるようにしたい。</p>
<p>ITに対してまだ苦手意識があるので、少しでも身近なものとして触れられるようになるようにしたい。</p>

## 2025 年度前期 情報処理入門 1/ I 事後アンケート結果

(履修者数：52、回答者数：36)

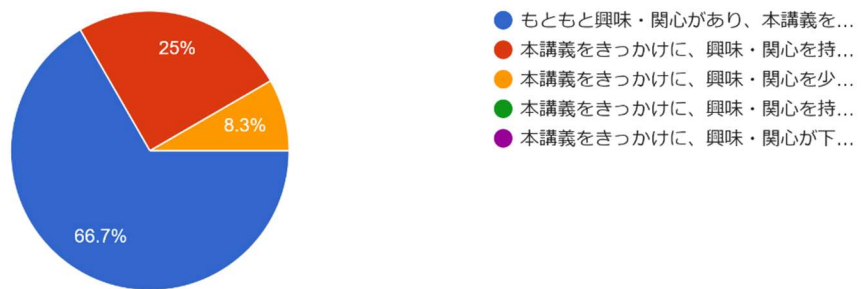
本講義を受講しての満足度を選んでください。

36 件の回答



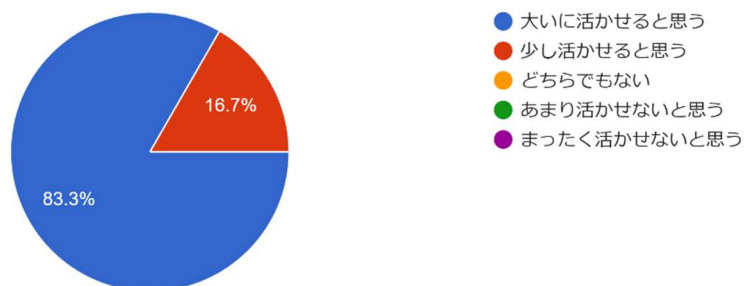
本講義を受講し、データサイエンスという学問領域...て、あなたの考えに近いものを選んでください。

36 件の回答

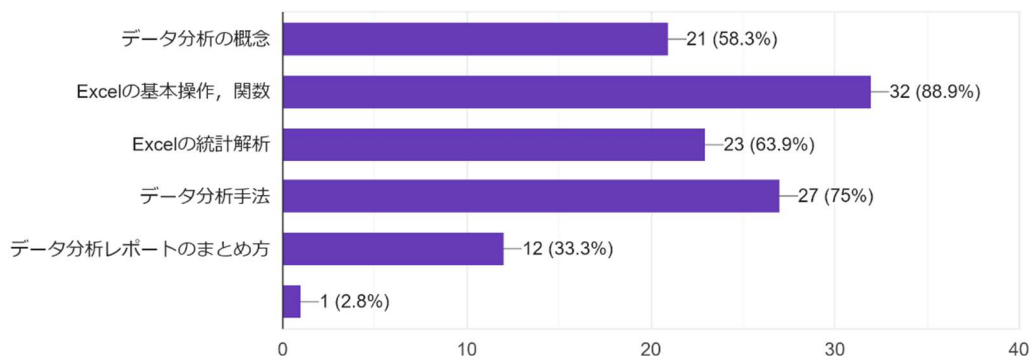


本講義で得られたデータサイエンスの知識が、あな...たかについて、あなたの考えを選んでください。

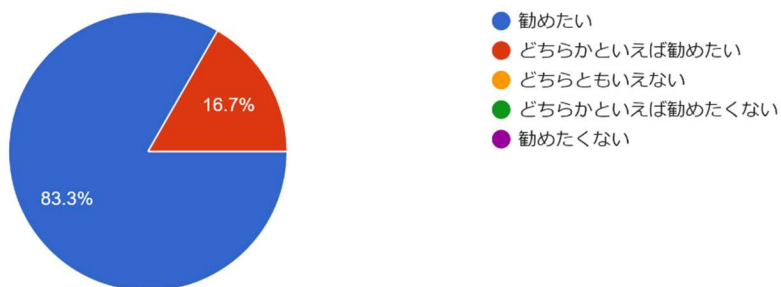
36 件の回答



本講義を受講して、あなた自身が身に付いたと思うことについて、お選びください。（複数回答可）  
36件の回答



後輩等、他の学生へも本講義を受講を勧めたいと思いますか。1つだけマークしてしてください。  
36件の回答



本講義で興味がある / 興味を持ったトピックを教えてください。（自由記述）

以下関連内容別に集計（人数）

Excel の基本操作・使い方全般 (11 人)
Excel の関数（基本～応用）(7 人)
データ分析（Excel を用いた分析全般）(7 人)
相関分析・相関係数 (7 人)
回帰分析 (5 人)
ピボットテーブル (4 人)
フィルター機能・データ抽出 (3 人)
統計解析（基礎的手法）(2 人)
グラフ・表による可視化 (2 人)
Excel による表の整理・見やすさの工夫 (2 人)
Excel スキルの習得・知識が身についた実感 (2 人)
データ駆動型社会（Society5.0）・IoT (2 人)

実生活・アルバイト等への実践的活用 (1人)
レポート・卒業論文への活用意欲 (1人)
進数計算・情報処理の基礎 (1人)

本講義で理解が難しかった回 (又は講義テーマ) を教えてください。(自由記述)

以下関連内容別に集計 (人数)

回帰分析 (単回帰・重回帰) (9人)
VLOOKUP 関数の使い方 (6人)
相関・相関係数の理解 (3人)
Excel 関数全般 (IF 関数等) (3人)
統計解析 (Excel 統計解析ツール含む) (3人)
ベクトルの計算 (2人)
Excel のデータ活用・実技全般 (2人)
グラフ作成 (組み合わせグラフ等) (2人)
p 値と相関の関係性 (1人)
分布など統計的概念の理解 (1人)
ピボットテーブル (1人)
主キー・外部キー (1人)
連立方程式 (1人)
アナログとデジタルに関する講義内容 (1人)
理論は理解できても実務・他授業への応用が難しい点 (1人)

本講義を受講しての感想を教えてください。(自由記述)

お世話になりありがとうございました。分からない時でも何度もやり方を教えてください大変ありがたかったです。エクセルに対して苦手意識がありましたが、先生が優しく丁寧に教えてください、苦手でも社会人に向けて頑張っ少しづつ習得しようと強く思いました。
エクセルはほとんど触れたことがなかったのですが、基礎から教えていただけて分かりやすかったです。
普段の生活であまり Excel を使わないので、今回の講義内でこれから社会に出たときに使うであろう技法を学ぶことができて良かった。
AI の普及がさらに増え、データの分析や情報に関わることがこれまでよりも重要になるとされているこの時代で、この講義を受けることができて良かったと感じました。後期も受講予定のため、前期の学びを踏まえ、さらに情報を上手く活用できるようになりたいです。
エクセルについての基本操作を学ぶことができてよかった
実用的な学びを得れました。
エクセルの実習を通して、現代社会では欠かせない必須技術を学ぶことができたことは貴重な経験になると思う。最後にこれまで学んだ技術を使って自分で分析を行ったことは特に、今後の自信にも繋がると思う。情報を適切に取捨選択して取り入れて、より質の高い生活を目指したい。

<p>受ける前は授業についていけるか不安でしたが、丁寧な授業でとても楽しく学ぶことができました。</p>
<p>中々エクセルやワードについて勉強する機会がなかったので、授業で一から丁寧に勉強できたのが本当にありがたかった。また、パソコン操作に慣れていなくても優しく丁寧に教えてくださって本当に助かった。いつも寄り添うような姿勢で指導していただき、ありがとうございました。</p>
<p>エクセルの知識がとてついた。</p>
<p>授業全体を通して、Excel を使うことへの抵抗感がなくなったと感じています。これまでは、表がうまく印刷できなったり、基本的な操作方法がわからなかったりして、Excel を使う機会はほとんどありませんでした。しかし、この授業を通じて、さまざまな関数や操作方法を学び、Excel の便利さや活用の幅広さに気づくことができました。今では、日常の作業でも積極的に活用していきたいと思うようになりました。</p>
<p>とても楽しくて、前期の中では一番好きな授業でした！</p>
<p>中々抽選で取れずだったので、もう少し取りやすい授業にしてほしい</p>
<p>難しかった回もあったのですが、実技が身についたためになりました。excel 試験で重かったのかバグってしまい、全然終わらなくて悲しかったです。</p>
<p>とても難しかったのですが、詳しく丁寧な授業だったため、理解が深まりました。</p>

## 2025 年度後期「情報処理入門 2/II」事前アンケート結果

(履修者数：37、回答者数：31)

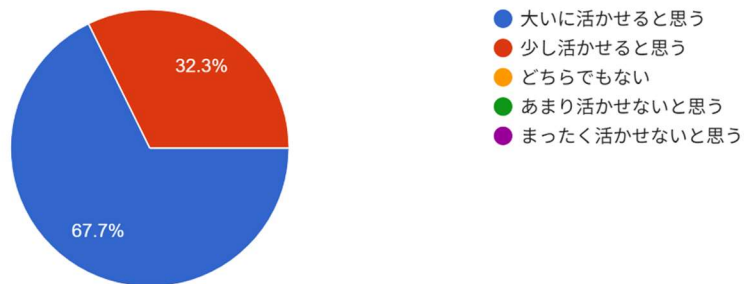
データサイエンスという学問領域に関してあなたの考えに近いものを選んでください。

31 件の回答



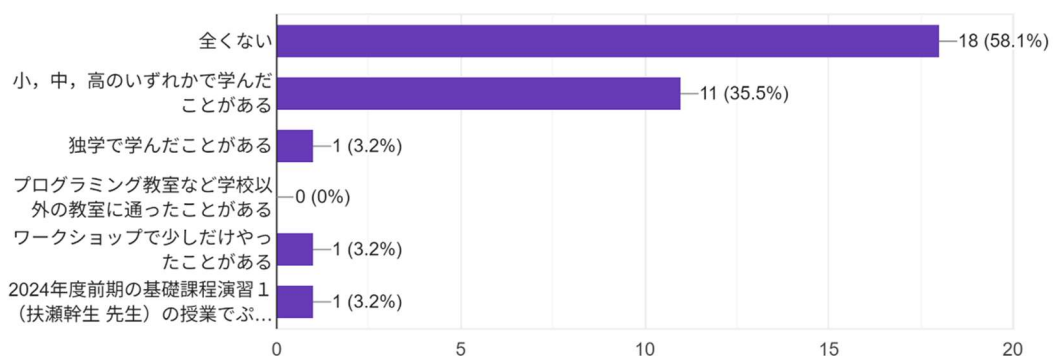
本講義で得られるデータサイエンスの知識が、あな...うかについて、あなたの考えを選んでください。

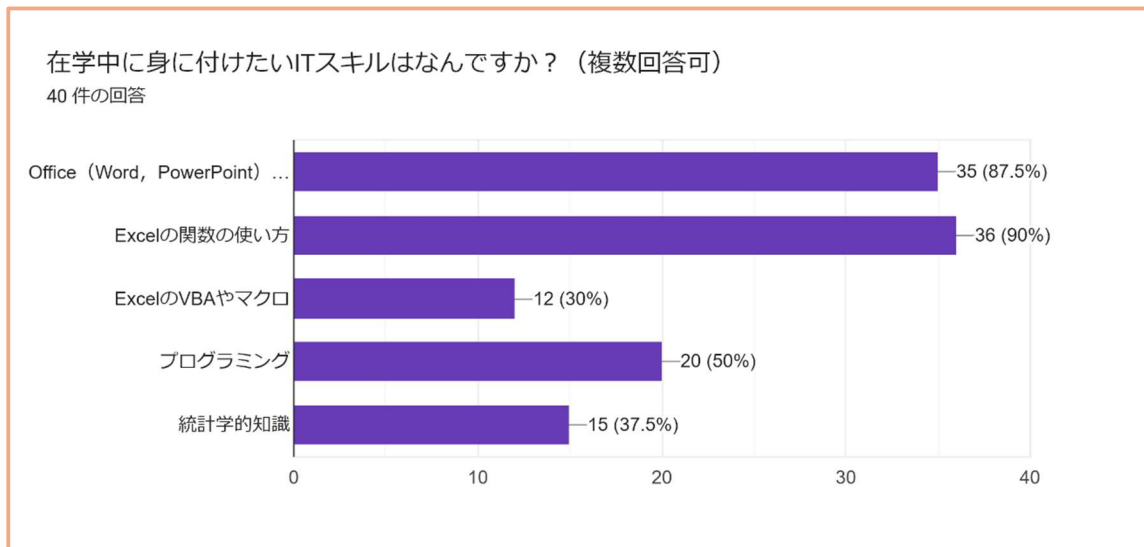
31 件の回答



今までプログラミングを学んだ経験はありますか？（複数回答可）

31 件の回答





本講義に期待している点について、ご記入ください。（自由記述）

プログラミングに憧れはありつつも、今まで学ぶ機会が全くなかったため、ぜひこちらの授業を受講したく履修を決めました。前提として、文系の大学でプログラミングを学べると考えていなかったため、特定の分野に関する知識を得られることよりも、プログラミングのメカニズムに対して包括的に理解を深められることを期待しております。
実習を通してエクセルの基礎を学び、使いこなせるようになりたいです。また、AIと人間や社会の関わりについて関心があるので、講義で体系的に学びたいです。
MOSExcelのエキスパート資格を取ってみたいのでそれに役立つと嬉しいです
プログラミング技術の定着
上記で述べたようなスキルを習得したい。また、特にプログラミングに関してはなかなか学ぶ機会がないため、ぜひ学びたい。
社会に出たときに行かせるようなPCのスキルを身につけたいです。
一人ではパソコンの作業をするのが大変なので、ここで学ぶことで将来に活かしていきたいです。
卒論執筆や、授業のレポートなどの作業効率向上
社会人になったら習得必修とされるレベルを学びたい
Excelなどを今後活かせるレベルで使えるようになりたい。
excel関数の応用
スクラッチやマイクラフトのプログラミングは経験したことがあるが、他は特になにもしたことがないため今回は基礎的なプログラミングを学びたい。
Excelの基礎を身に着けたいと考えています
パソコンを扱うことに対して抵抗があるので、少しでも慣れていきたい
情報処理入門を通して、PC操作やデータの整理・分析方法など、実際に役立つスキルを身につけたいと期待しています。また、これらの知識をレポート作成やプレゼンテーション、さらには将来の仕事にも応用できるようにしたいと考えています。
実践的なOffice、Excelのスキル獲得

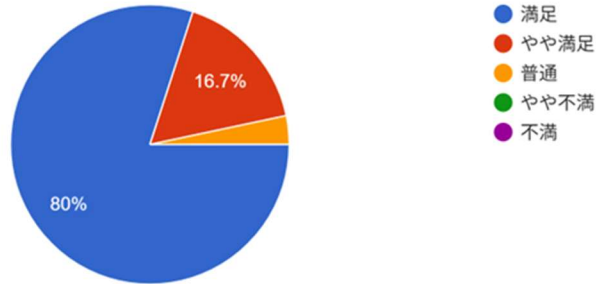
Python のプログラミング言語にふれ、自分で書けるようになりたい。
社会に出て恥ずかしくない程度の PC スキル
エクセルやワードなどの基本的なところから学びたい
基本的な操作から実用的な技術まで身につけたいです。
MDASH を取得したいことと、IT 企業に行こうかと考えているため少しでも身に付けられればいいなと期待している。
来年度からの就職に向けてスキルを身につけたい
プログラミングのやり方について、全く触れたことがないので学んでみたいと思いました。
前期と同様に自分のスキルアップです。
前期で学んだことを活かして社会に出たときに役立つような知識を身につけたい。
実用的に excel を利用できるようになりたい
プログラミングについて学びたいと思います。
前期では覚えきれなかった操作をしっかり復習し、IT スキルを身につけ就職活動や今後の社会での生活に活かしていきたいと思う。
適切で効果的な AI の利用方法を身につけ、正しい使い方ができるようになること。
前期に引き続き、今後にかせるような知識を身につけたいと思います。いまだにパソコンは苦手意識が消えませんが、エクセルやパワーポイントなどは就職後も役立つと思うので、基本的な操作に加えて、知っていれば便利な知識も身につけたいです。

## 2025 年度後期 情報処理入門 2/II 事後アンケート結果

(履修者数：37、回答者数：30)

本講義を受講しての満足度を選んでください。

30 件の回答



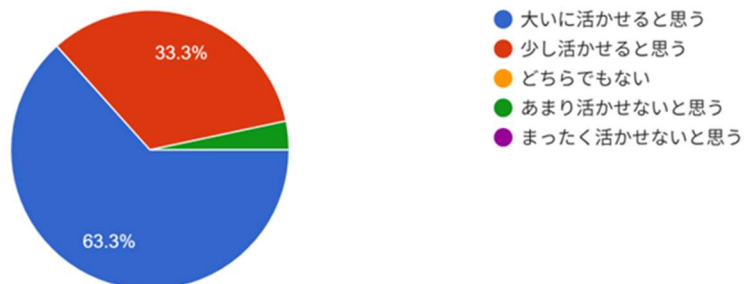
本講義を受講し、データサイエンスという学問領域...て、あなたの考えに近いものを選んでください。

30 件の回答

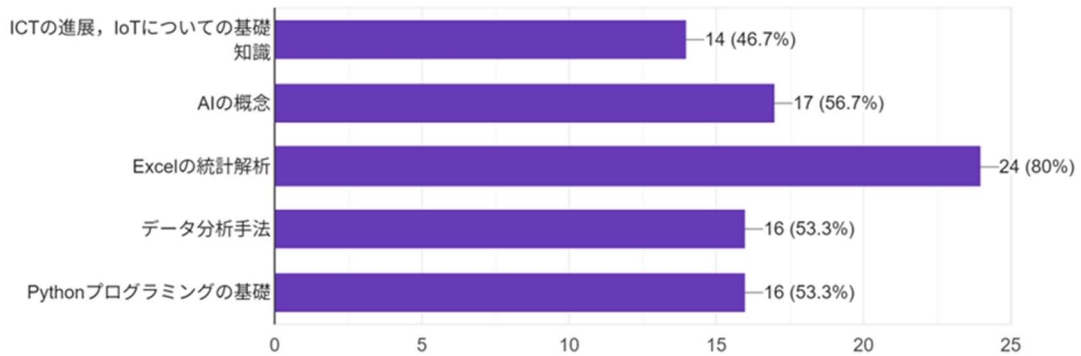


本講義で得られたデータサイエンスの知識が、あなた...たかについて、あなたの考えを選んでください。

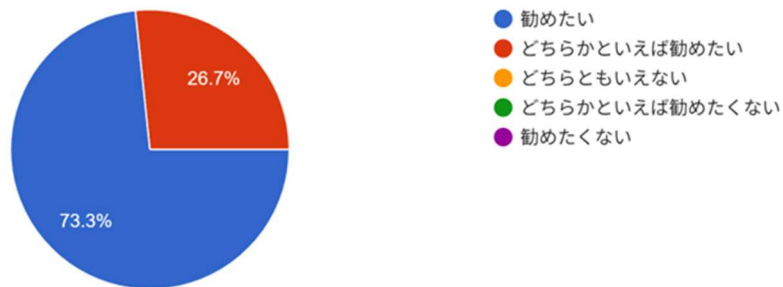
30 件の回答



本講義を受講して、あなた自身が身に付いたと思うことについて、お選びください。(複数回答可)  
30件の回答



後輩等、他の学生へも本講義を受講を勧めたいと思いますか。1つだけマークしてしてください。  
30件の回答



本講義で興味がある / 興味を持ったトピックを教えてください。(自由記述)

以下関連内容別に集計 (人数)

Python プログラミング全般 (9人)
プログラミング全般 (言語を限定しない) (4人)
Excel 全般・Excel スキル (4人)
データ分析 (4人)
AI (人工知能) (3人)
統計 (2人)
Python 基礎プログラミング (2人)
Excel の高度な使い方 (1人)
Excel 統計解析 (1人)
データの活用・データの使い方 (1人)
検定 (1人)
ディープラーニング (1人)

Python のランダム処理を使ったプログラム (1 人)
Python による画像処理 (1 人)
Python とデータ分析を組み合わせた内容 (1 人)

本講義で理解が難しかった回 (又は講義テーマ) を教えてください。(自由記述)

以下関連内容別に集計 (人数)

Python プログラミング全般 (12 人)
Excel 全般 (操作・内容含む) (5 人)
統計解析 (3 人)
プログラミング全般 (言語を限定しないもの) (3 人)
データ分析手法の理解 (2 人)
グラフ作成 (Python での作成含む) (2 人)
Python 基礎文法の理解 (2 人)
print と return の違い (1 人)
math モジュール (1 人)
分析手法の使い分け (どの問題にどの手法か) (1 人)
講義内容が多く、理解が追いつきにくかった点 (1 人)
講義全体が難しいと感じた (1 人)
Excel 統計解析 (1 人)
Python でのデータ分析 (1 人)
Python と Excel の両方にまたがる内容 (1 人)

本講義を受講しての感想を教えてください。(自由記述)

他の授業でもエクセルの t 検定とかやるときに役立ってよかったです。
プログラミングについて今まで触れてこなかったのが、難しかったのですが、実際にプログラムが動くこととても楽しかったです。
前期に比べて内容がグッと難しくなり、ついていくのは容易ではありませんでしたが、何回も統計の問題を解いたりすることで少しずつ理解することができ、自分の力になっている気がして楽しかったです。学んだことを忘れないように、時々でもエクセルを触ってみようと思います。
聖心では文系の授業がほとんどでこのような数字をつかった授業が珍しく非常に新鮮で楽しかった。もともとプログラミングのスクラッチなどをやった経験があり興味のある分野だったので良かった。
本講義を通して学んだプログラミングの知識を今後活かす機会があるかわからないが、自分が日常で触れているデータの仕組みを知ることができ、面白かった。
すごく役に立ちそうです。
これまでの講義で触れる事の無かった分野の学習をすることで、楽しかったです。

実際に手を動かして実習を行うことで、苦手だった統計の理解が深まり身近に感じることができました。また、以前から興味があったAIについても学ぶことができ良かったです。

今までこのような分析について学んだことがなかったため詳しく学ぶことができ良かったです。

特にデータ分析は今後に大いに役立つ知識になったと思う

先生がとても親身に教えてくださるため、もともとあったプログラミングの関心がより高まった。

パソコンが好きなのでたくさんの知識がついたのがうれしかったです。

excelが全く使えなかったのですが、少しは使えるようになりました

プログラミングに興味があったが理解が難しく、どちらかという苦手意識が高まった。ただ、仕組みや使い方を学ぶことができたので、これから少しずつ自分でも勉強を進めて、慣れていきたいと思った。

前期と後期、どちらも履修させていただきました。学んだこと全てが初めてのことで苦戦する事もありましたが、今後も必要不可欠であるデータやAIに触れることが出来て非常に良かったと思います。

2025年度\_応用基礎レベル\_自己点検評価\_必修科目\_情報処理入門

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点	
プログラムの履修・修得状況	<p>情報処理入門1（Ⅰ）および情報処理入門2（Ⅱ）は、それぞれ前期・後期に2年生以上の全学部生を対象として開講した。情報処理入門2（Ⅱ）は、情報処理入門1（Ⅰ）の修得を履修条件としている。履修者数は、情報処理入門1（Ⅰ）が52名、情報処理入門2（Ⅱ）が37名であった。</p>
学修成果	<p>各回の授業で課題を課し、その日の学習成果を随時把握したうえで、次回授業の冒頭に復習を実施している。また、実習時間に学生に積極的な質問を促し、個別指導を行うことで理解の定着を図っている。これにより、多くの学生が授業内容を十分に理解できたと回答している。</p>
学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	<p>学生アンケートによる講義満足度は、情報処理入門1（Ⅰ）で94.5%、情報処理入門2（Ⅱ）で96.7%が「満足」「やや満足」と回答している。また、「本講義で得たデータサイエンスの知識が今後に活かせるか」という設問に対しては、情報処理入門1では100%、情報処理入門2では96.6%が「大いに活かせる」「少し活かせる」と回答した。さらに、統計解析に関する理解度が80%であったことから、学生はデータ分析に必要な基礎的スキルを概ね習得していると判断できる。</p>
学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	<p>学生アンケートによる後輩等への推奨度については、情報処理入門1（Ⅰ）で83.3%、情報処理入門2（Ⅱ）で73.3%の学生が「受講を勧めたい」と回答した。また、「勧めたい」「どちらかといえば勧めたい」を合わせると、両科目とも100%の学生が本講義を推奨すると回答しており、学生評価は極めて高いと言える。</p>
全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	<p>情報処理入門2（Ⅱ）は、情報処理入門1（Ⅰ）と比較して履修率が低下した。これは、文系学生にとって未経験であるプログラミングへの不安が一因と考えられる。しかし、受講後のアンケートでは「難しかったが楽しかった」と回答する学生が多く、文系学生でも十分に取り組める内容であることが示されている。今後は、こうした学生の声を活用し、プログラミングへの心理的ハードルを下げる説明や事前情報の提供を強化することで、履修者数の増加を図りたい。</p>

2025年度\_応用基礎レベル\_自己点検評価\_必修科目\_情報処理入門

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学外からの視点	
教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価	<p>・2024年度に応用基礎プログラムを修了した学生は2名。卒業後は2名とも就職。</p> <p>以下は外部評価委員（株式会社日立システムズ 板井光輝様）からのコメント</p> <p>・2024年度は対象者が2名と少なかったとはいえ、学生の希望の就職ができたことは喜ばしく、また、AI・データサイエンスプログラムを根付かせるためのアクションにつなげていただきたい。実際に希望の仕事に就いた卒業生を特別講義等に招き、「ありのままの足跡」を（サクセスストーリーではなく）語ってもらうことで、関心の低い学生に対し動機付けになる。タイミングとしては、リテラシーレベルの中盤あたりで実施するのが良いだろう。</p>
産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見	<p>・リテラシーレベルの履修によって学びの意欲が高まった学生（上澄み層）が、応用基礎レベルの履修を通じて継続的な学びにつなげており、事後アンケート結果からもほぼ全員が「今後に活かせる」と回答している。貴学における応用基礎レベルは、必ずしも専門家（AI技術者）の育成が目的ではないことを踏まえると、応用基礎レベルのプログラムは、貴学の理念に照らした人材育成の「最適解」を満たしているといえる。リベラルアーツと情報処理、統計解析学の親和性は高く、データに基づいた解決策を提案する授業を展開していくことが価値につながる。</p> <p>・科目「情報処理入門1」はExcelを用いた統計解析にあるのに対し、科目「情報処理入門2」はPythonによるプログラミングの構成となっており、カリキュラムのバランスが良く、データサイエンスの実務で不可欠な「CRISP-DM」に求められる基礎知識の習得につながっていると評価できる。</p> <p>・科目「社会統計学」について、基礎統計、推測統計の理論に加え、クロス集計、平均値の比較（t検定など）、相関係数といった具体的な分析手法を、学生が自ら手を動かしながら学ぶ、との説明があったが、授業においてt検定（2つのグループの平均値の差を統計的に検証するための分析方法）において、有意水準（P値）のみを取り上げているか。実際の分析業務を意識して、「P値」だけでなく、「サンプルサイズ」「効果量」「検出力」の観点を取り入れるのがよい。特に、サンプルサイズが大きい場合、実際にはほとんど差がなくてもP値が小さくなり、「見せかけの有意差」が生じやすくなることを知っているかどうか（数値の嘘を見抜ける力を養うこと）が、データサイエンス実務での信頼性担保につながる。</p> <p>（株式会社日立システムズ 板井光輝様）</p>
数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること	<p>身近な場面でAIがどのように活用されているかについて、社会の具体的な事例を示しながら説明している。また、Pythonを用いたプログラミング授業では、AIによる画像認識処理を実際に体験させることで、数理・データサイエンス・AIを学ぶ楽しさとその意義を実感できるよう工夫している。</p>
内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること	<p>実習時間には学生に積極的な質問を促し、苦手意識を抱かずに学習を継続できるよう配慮している。また、毎回の授業では独自に作成した教材を配布し、学生が繰り返し復習できる環境を整えている。さらに、各回の理解度を把握するために小テストを実施し、その結果を授業改善に反映させることで、内容・水準を維持しつつ、より分かりやすい授業となるよう努めている。</p>